

HA8000-es/RS210 (CJ) システム装置 機器仕様

モデル名	RS210CJ RAID5(SAS)			
筐体タイプ	ラックサーバ [1U]			
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-L5520(2.26GHz)		
	プロセッサ数(コア数)	最小1(4)/最大2(8)		
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
三次/1CPU		8MB		
チップセット	インテル製 5520			
システムバス(QPI*) 周波数	5.86GT/s			
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 96GB [最大 48GB/CPU × 2]		
	スロット数	12 [(6スロット/CPU) × 2]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB		
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8メモリーミラーリング*2		
	動作周波数	1066MHz		
表示機能	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]		
	VRAM	32MB		
	表示解像度(表示色) *3	640×480ドット(1677万色), 800×600ドット(1677万色), 1024×768ドット(1677万色), 1280×1024ドット(1677万色)		
ハードディスク(本体内蔵)	容量 *4	RAID0	1.8TB(300GB×6)	
		RAID5	146GB(73GB×3)~1.5TB(300GB×6)	
		ディスク	-	
	サポートHDD容量	73GB, 146GB, 300GB		
	インタフェース	SAS		
	回転数	10,000r/min		
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 相当 [専用スロット]		
	インタフェース	SAS		
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)		
サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD			
FDD	3.5型 FDD (1.44MB/720KB) x1 ドライブ (オプション)			
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM: 8倍速/CD-ROM: 24倍速(SATA)			
拡張ベイ	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	6		
	5型ベイ(リムーバブル)	-		
	5型ベイ(薄型)	1(DVD-ROMにて1ベイ占有)		
	FDD専用	-(外付けUSB FDDにてサポート)		
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8): 1スロット (LowProfile), PCI-Express 2.0(x16): 1スロット			
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(≒D-SUB15ピン)x1, シリアル(D-SUB9ピン)x1, USBx6(コンソリウム/ディスプレイ/キーボードユニットにて1ポート占有)*5		
	LAN	コントローラ	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [ネットワーク管理モジュール専用]	
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [ネットワーク管理モジュール専用] *21	
		Wake On LAN機能	サポート*6	
外形寸法	486(W)x770(D)x44(H)mm [突起物含む] 430(W)x710(D)x44(H)mm [取付金具含まず]			
質量(最大)	約 16.8kg (19.5kg)			
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準: 1, 電源ユニット(オプション)搭載時: 2)		
	冗長化電源	1(標準) + 1(オプション) (ホットプラグ対応)		
冗長FAN	サポート(ホットプラグ非対応)			
ベースボード管理モジュール	あり [IPMI1.5準拠 (IPMI2.0準拠)*22]			
運用時消費電力*/最大消費電力	434W/508W			
最大消費電流	6.2A			
省エネ法に基づく表示*20	区分	c		
	エネルギー消費効率*8	0.0037		
VCCI基準 *9	クラスA情報技術装置			
騒音	60dB以下*10			
温度/湿度条件(非動作時)	温度: 10~35°C(0~40°C)/湿度: 20~80%(10~90%) [但し結露しないこと]			
RoHS指令	対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2バンドル)(25CAL付)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2バンドル)(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2バンドル)(25CAL付)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2バンドル)(5CAL付)/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *11*12*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *11*12 / VMware® ESX Server 3.5.4 *15*16*23 / VMware® ESX 4.0 *15*17*23			
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1) *18 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 32-bit 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 32-bit 日本語版(SPなし/SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *11*13 / VMware® ESX Server 3.5.4 *15*23 / VMware® ESX 4.0 *15*23 / VMware® ESX 4.0 *15*23			
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / ハードウェア保守エージェント [Windows版] / システム情報採取ツール			
主な添付品 *19	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラック搭載用ガイドレール			

*1: Intel QuickPath Interconnect の略 *2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *5: USB2.0, Windows Server 2008(R2)および Windows Server 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作におよぼすおそれがあります。 *6: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要。 *7: 通常運用時の消費電力の目安です。 *8: エネルギー消費効率は省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 *9: この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *10: JIS Z 8731 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。本装置においては、装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合、FANが1つ故障した場合に本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にもFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *11: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(7/7)ホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.com/linux/ *12: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。またLinuxインストール作業代行サービスにも対応しています。 *13: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *14: メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel 64版をご使用ください。 *15: VMware サポートサービスの契約を前提としてサポートします。 *16: ESX Server 3.5.4のダウンロード代行インストールに対応。 *17: 代行インストールに対応。 *18: OSバンドルモデルあり *19: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されていません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *20: 本モデルは、省エネ法(2007年度規定)の規定対象外です。 *21: 10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) *22: 詳細につきましてはお問合せください。 *23: リモートコンソールオプション使用時は非サポート ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte, 1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte, 1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-es/RS210 (GJ) システム装置 機器仕様

モデル名	RS210GJ RAID5(SAS: 日立製 RAID(HRA381)搭載型)		
筐体タイプ	ラックサーバ [1U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-L5520 (2.26GHz)	
	プロセッサ数 (コア数)	最小1(4)/最大2(8)	
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア
		二次/1CPU	256KB/コア
三次/1CPU		8MB	
チップセット	インテル社製 5520		
システムバス (QPI*) 周波数	5.86GT/s		
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 96GB [最大 48GB/CPU × 2]	
	スロット数	12 [(6スロット/CPU) × 2]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 メモリーミラーリング*2	
	動作周波数	1066MHz	
表示機能	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)	
ハードディスク (本体内蔵)	容量 *4	RAID0	1.8TB (300GB×6)
		RAID5	146GB (73GB×3) ~ 1.5TB (300GB×6)
		ディスク	-
	サポートHDD容量	73GB, 146GB, 300GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
ディスクコントローラ	コントローラ	日立製 HRA381 [専用スロット]*18	
	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート (HDD台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	
サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD		
FDD	3.5型 FDD (1.44MB/720KB) x1 ドライブ (オプション)		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM: 8倍速/CD-ROM: 24倍速 (SATA)		
拡張ベイ	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	6	
	5型ベイ (リムーバブル)	-	
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)	
	FDD専用	- (外付けUSB FDDにてサポート)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8) : 1スロット (LowProfile), PCI-Express 2.0(x16) : 1スロット		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニD-SUB15ピン)x1, シリアル (D-SUB9ピン)x1, USBx6 (コンソールユニット/ディスプレイ/キーボードユニットにて1ポート占有)*5	
	LAN	コントローラ	インテル社製 82576EB x1 [オンボード/PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [ネットワーク管理モジュール専用]
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [ネットワーク管理モジュール専用] *19
		Wake On LAN機能	サポート*6
外形寸法	486(W)x770(D)x44(H)mm [突起物含む] 430(W)x710(D)x44(H)mm [取付金具含まず]		
質量 (最大)	約 16.8kg (19.5kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2極差込コンセント (標準: 1, 電源ユニット/オプション搭載時: 2)	
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)	
冗長FAN	サポート (ホットプラグ非対応)		
ベースボード管理モジュール	あり [IPMI1.5準拠 (IPMI2.0準拠*20)]		
運用時消費電力*/最大消費電力	422W/508W		
最大消費電流	6.2A		
省エネ法に基づく表示 *17	区分	c	
	エネルギー消費効率*8	0.0037	
VCCI基準 *9	クラス A 情報技術装置		
騒音	60dB 以下*10		
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) (但し結露しないこと)		
RoHS指令	対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL付) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2バンドル) (25CAL付) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2バンドル) (5CAL付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2バンドル) (25CAL付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2バンドル) (5CAL付) / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*11*12*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*11*12		
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SPなし/SP1)*15 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 32-bit 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 32-bit 日本語版 (SPなし/SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*11*12 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*11*12*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*11*12 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64)*11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (AMD/Intel 64)*11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (AMD/Intel 64)*11*13		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / ハードウェア保守エージェント [Windows版] / システム情報採取ツール		
主な添付品 *16	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラック搭載用ガイドレール		

*1: Intel QuickPath Interconnect の略 *2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *5: USB2.0, Windows Server 2008(R2)および Windows Server 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 *6: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 *7: 通常運用時の消費電力の目安です。 *8: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 *9: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *10: JIS Z 8731 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きくなり感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所にご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合は、FAN が 1 つ故障した場合に本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *11: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものではありません。 *12: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *13: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *14: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご利用ください。 *15: OS バンドルモデルあり *16: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *17: 本モデルは、省エネ法 (2007 年度規定) の規定対象外です。 *18: 本 RAID コントローラは HRA380 とは別製品になります。 *19: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) *20: 詳細につきましてはお問合せください ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000*Byte、1GB=1,000*Byte 換算値です。1TB=1,024*Byte、1GB=1,024*Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-es/RS220 (CJ) システム装置 機器仕様

モデル名	RS220CJ RAID5(SAS)			
筐体タイプ	ラックサーバ [2U]			
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-L5520 (2.26GHz)		
	プロセッサ数 (コア数)	最小 1 (4) / 最大 2 (8)		
	キャッシュメモリー	一次 / CPU	32KB + 32KB / コア	
		二次 / CPU	256KB / コア	
三次 / CPU		8MB		
チップセット	インテル社製 5520			
システムバス (QPI*1) 周波数	5.86GT/s			
メインメモリー	容量	最小: 1GB / 最大: 96GB [(最大 48GB / CPU) × 2]		
	スロット数	12 [(6 スロット / CPU) × 2]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB		
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 メモリーミラーリング*2		
表示機能	動作周波数	1066MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]		
	VRAM	32MB		
表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)			
	容量 *4	RAID0	最大 2.4TB [(300GB × 4) × 2]	
		RAID5	146GB (73GB × 3) ~ 2.1TB (300GB × 8)	
ハードディスク (本体内蔵)	サポート HDD 容量	73GB, 146GB, 300GB		
	インタフェース	SAS		
	回転数	10,000r/min		
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 相当 [専用スロット]		
	インタフェース	SAS		
	チャネル数	8 ポート (HDD1 台/ポート)		
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)		
サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD			
FDD	3.5 型 FDD (1.44MB/720KB) x1 ドライブ (オプション)			
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速 / CD-ROM : 24 倍速 (SATA)			
拡張ベイ	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	8		
	5 型ベイ (リムーバブル)	1		
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)		
	FDD 専用	- (外付け USB FDD にてサポート)		
PCI スロット	PCI-Express 2.0 <x8>:1 (LowProfile), PCI-Express 2.0 <x8>:2, PCI-Express 2.0 <x4>:1 (LowProfile), PCI-Express <x1>:1			
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン) x1, シリアル (D-SUB9 ピン) x1, USBx6 (コンリニット/ディスプレイ, キーボード/ユニットにて 1 ポート占有) *5		
	LAN	コントローラ	インテル社製 82576EB x1 [オンボード / PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [オプション / 管理モジュール専用]	
		インタフェース	100BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション / 管理モジュール専用] *21	
		Wake On LAN 機能	サポート *6	
外形寸法	485 (W) x 770 (D) x 87 (H) mm [突起物含む] 435 (W) x 710 (D) x 87 (H) mm [取付金具含まず]			
質量 (最大)	約 22.5kg (28.5kg)			
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz		
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1, 電源ユニット (オプション) 搭載時: 2)		
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)		
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)			
ベースボード管理モジュール	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *22)]			
運用時消費電力 *7 / 最大消費電力	525W / 622W			
最大消費電流	7.4A			
省エネ法に基づく表示 *20	区分	c		
	エネルギー消費効率 *8	0.0046		
VCCI 基準 *9	クラス A 情報技術装置			
騒音	65dB 以下 *10			
温度 / 湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと			
RoHS 指令	対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2 バンドル) (25CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2 バンドル) (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP バンドル) (25CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2 バンドル) (5CAL 付) / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *11*12*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *11*12 / VMware® ESX Server 3.5.4 *15*16*23 / VMware® ESX 4.0 *15*17*23			
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *18 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (AMD/Intel 64) *11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (x86) *11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *11*13 / VMware® ESX Server 3.5.4 *15 / VMware® ESX i4.0 *15			
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / ハードウェア保守エージェント [Windows 版] / システム情報採取ツール			
主な添付品 *19	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラック搭載用ガイドレール			

*1: Intel QuickPath Interconnect の略 *2: メモリー構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4: ディスクレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *5: USB2.0, Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 *6: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 *7: 通常運用時の消費電力の目安です。 *8: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める種合理論性能で除したものです。 *9: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求される場合があります。 *10: JIS Z 8731 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きくなることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時および起動時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *11: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (http://www.nitachi.co.jp/linux/ *12: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 *13: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *14: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートいたします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご利用ください。 *15: VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *16: ESX Server 3.5.4 のダウングレード代行インストールに対応。 *17: 代行インストールに対応。 *18: OS バンドルモデルあり。 *19: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておられません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス取納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *20: 本モデルは、省エネ法 (2007 年度規定) の規定対象外です。 *21: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度 / デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) *22: 詳細につきましてはお問合せください。 *23: リモートコンソールオプション使用時は未サポート ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000 Byte, 1GB=1,000 Byte 換算値です。1TB=1,024 Byte, 1GB=1,024 Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-es/RS220 (GJ) システム装置 機器仕様

モデル名	RS220GJ RAID5(SAS:日立製 RAID(HRA381)搭載)*1		
筐体タイプ	ラックサーバ [2U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-L5520 (2.26GHz)	
	プロセッサ数 (コア数)	最小 1 (4) / 最大 2 (8)	
	キャッシュメモリー	一次 / CPU	32KB + 32KB / コア
		二次 / CPU	256KB / コア
三次 / CPU		8MB	
チップセット	インテル製 5520		
システムバス (QPI*1) 周波数	5.86GT/s		
メインメモリー	容量	最小: 1GB / 最大: 96GB [最大 48GB / CPU × 2]	
	スロット数	12 [(6 スロット / CPU) × 2]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8メモリーミラーリング*2	
表示機能	動作周波数	1066MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)	
ハードディスク (本体搭載)	容量 *4	RAID0	最大 2.4TB [(300GB × 4) × 2]
		RAID5	146GB (73GB × 3) ~ 2.1TB (300GB × 8)
	サポート HDD 容量	73GB, 146GB, 300GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	10,000r/min	
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスワップ		
ディスクコントローラ	コントローラ	日立製 HRA381 [専用スロット]*18	
	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD	
FDD	3.5 型 FDD (1.44MB/720KB) x1 ドライブ (オプション)		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速 / CD-ROM : 24 倍速 (SATA)		
拡張ベイ	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	8	
	5 型ベイ (リムーバブル)	1	
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)	
	FDD 専用	- (外付け USB FDD にてサポート)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0 <x8>:1 (LowProfile), PCI-Express 2.0 <x8>:2, PCI-Express 2.0 <x4>:1 (LowProfile), PCI-Express <x1>:1		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15ピン) x1, シリアル (D-SUB9ピン) x1, USBx6 (コンリユニット/ディスプレイ/キーボード/ユニットにて 1ポート占有)*5	
	LAN	コントローラ	インテル製 82576EB x1 [オンボード / PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [オプション / 管理モジュール専用]
		インタフェース	1000BASE-T / 1000BASE-TX / 10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション / 管理モジュール専用] *19
		Wake On LAN 機能	サポート *6
外形寸法	485 (W) x 770 (D) x 87 (H) mm [突起物含む] 435 (W) x 710 (D) x 87 (H) mm [取付金具含まず]		
質量 (最大)	約 22.5kg (28.5kg)		
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1、電源ユニット (オプション) 搭載時: 2)	
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)	
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠*20)]		
運用時消費電力*7/最大消費電力	530W/624W		
最大消費電流	7.4A		
省エネ法に基づく表示 *17	区分	c	
	エネルギー消費効率*8	0.0046	
VCCI 基準 *9	クラス A 情報技術装置		
騒音	65dB 以下 *10		
温度 / 湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令	対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2 パンドル) (25CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2 パンドル) (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2 パンドル) (25CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2 パンドル) (5CAL 付) / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*11*12*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*11*12		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1)*15 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 32-bit 日本語版 (SP なし / SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*11*12*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*11*12 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64)*11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 (AMD/Intel 64)*11*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (x86)*11*13*14 / Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform (AMD/Intel 64)*11*13		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] / (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / ハードウェア保守エージェント [Windows版] / システム情報採取ツール		
主な添付品 *16	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラック搭載用ガイドレール		

*1: Intel QuickPath Interconnect の略 *2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *5: USB2.0, Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 *6: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 *7: 通常運用時の消費電力の目安です。 *8: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 *9: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *10: JIS Z 8731 に準拠した弊社測定用、専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所にご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *11: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。 *12: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *13: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *14: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *15: OS バンドルモデルあり *16: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *17: 本モデルは、省エネ法 (2007 年度規定) の規定対象外です。 *18: 本 RAID コントローラは HRA380 とは別製品になります。 *19: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度 / デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) *20: 詳細につきましてはお問い合わせください ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte, 1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte, 1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。